



WEB版

発行:仙台市立小中事務研究会

杜の風 54号

編集:広報部



■ボーアズトーク ■2年目会員メッセージ ■第14回事務研究大会アルバム ■編集後記

…ボーアズトーク…

～4月採用 男子4人の、今まで&これから～

司会) 「学校」に対してどんなイメージを持っていましたか？

また、実際に勤務してみて、そのイメージとのギャップはありましたか？

菅原) もう少しまったり出来るイメージがありました。あまりにもせわしなくてびっくりしました。毎日がてんやわんや、です。バレーボールなどを部活動でやってきたので、生徒と一緒にやりたいという気持ちもありましたが、忙しくて、5年、10年は無理かもしれません・・・(笑)。



宮澤中 菅原さん

佐藤) 「学校」に対して学生時代はあまり良いイメージはありませんでした。あまり熱心に勉強もしませんでしたし・・・。

勤務し始めるまでは、「ヤンキーがいたらどうしよう。」などと心配していましたが、実際は、挨拶してくれたり、廊下を全速力で走って頼んだ物を取ってきてくれたり(笑)・・・。全く予想とは違いました。



広瀬中 佐藤さん



中野) 私も「学校」にはあまり良いイメージはなかったです。今、自分が「学生時代」を追体験しているような感じでいます。先生方も生徒たちも声を掛けてくれて暖かい感じがします。

事務室でばかり仕事をすることが多いので、そんなに交流はないのですが・・・。

柳生中 中野さん

副会長) 授業を見に教室に足を運ぶと、「購入した備品を使っているか」ということも見えるし、修繕箇所を発見できたりするし、先生方との会話のきっかけが生まれるからお勧めだよ。

一同) お～。

櫻井) 仕事量についてはイメージとギャップがありました。文書量が多い(=巡回郵便の袋が重い！)ですね。文書受付や給料、物購、旅費、出勤簿整理、就学援助費などを担当していますが、学校事務は仕事量が多いなあ、という感じがします。就学援助費を受給しているのが多いというのも関係しているのでしょうか。

司会) 保護者と関わりは大変ではないですか？

櫻井) それは上司(事務長)がしてくださいます。



宮城野中 櫻井さん

司会) 一年前の自分と大きく変わったのはどんな所でしょうか？

櫻井) まず「お金」のことを考えるようになりました。球技大会が行われる、と聞けば、「会場はどこだろう？旅費はどのくらいかかるだろう？」のような感じで…。私生活では、家計簿をつけるようになりました。(一同どよめき) インターネットで入力するのですが、計算が合わないとムズムズしますね。



司会) 家計簿をつける目的は何ですか？

櫻井) 一人暮らし用の資金と、車購入に向けた貯金をするためです。

司会) 中野さんは、学校を卒業してすぐに仕事に就いたのですか？1年前との違いはどうですか？

中野) いいえ。3年間、建築関係の企業で営業事務をしていました。営業担当者がお客様と打ち合わせをする際に使用する、図面や資料を作成する仕事です。楽しい仕事でした。

学校事務は前職と違ってお金や個人情報を扱うので、大変気を遣いますね。

それから、前職は10時からの勤務だったので、今は早起きになりました。



佐藤) 私は学校を卒業してすぐこの職に就きました。

先生がたに対する言葉づかいや敬語の使い方に戸惑いましたが、事務長に教えていただいています。

司会) 保護者や学校にいらっしゃる地域の方々への言葉づかいも大切かもしれませんね。

副会長) 生徒に対する話し方も大切だと思いますよ。友達のように話すのは避けたほうが良いと思います。

菅原) 2年前に区役所の臨時職員を1年間経験しました。その後は携帯電話を販売する仕事に就いていました。お客様相手の仕事ですが、どちらかというと自分のペースで出来る仕事でした。学校事務はそれとは違い、常にフル回転しているような感じです。

司会) 今、困っていることや、改善した方がいいな、と思うことはないですか？

櫻井) 以前の書類を確認しながら仕事を進めているので、仕事がなかなか進まないことでしょうか。来年はきっと異動になり、一人で仕事をすることになるようなので、不安ですね。すぐに聞ける人が傍にいないので。



菅原) そうですね。今はわからないこともすぐに解決出来ますが。私は教えていただいたことをすぐに覚えられないのが悩みです。来年のために覚えておきたいのですけれど。

副会長) どこにどんな文書が入っているのか覚えるのが大事ですね。

みなさん大規模校に勤務しているので、何をするにも量がありますよね。その中にはいろいろなケースが含まれていると思うので、様々な事例を経験し、それが自分の力になっていると思います。そのような意味で今は「量をこなす」ということが大切だと思いますよ。

- 司会) 「男性」事務職員代表として、今日は副会長さんにも参加していただいています。お聞きしておきたいことはないですか？
- 櫻井) 異動して1年目の4月は、やはり大変なのでしょうか。
- 副会長) 大変です（断言）。
- 部長) 自分が異動するということに加え、他の異動者の書類の準備などがあり大変なので、その点では（現在2人態勢なので）赴任先で経験する次の異動のほうが大変かもしれませんね。
- 副会長) 赴任先で前任者がどこまで仕事を進めてくれているか、ということも「大変さ」に関わってきますね。
- 中野) 学校によって事務処理などが異なっていたりするのでしょうか？
- 副会長) 違いがありますね。
- 部長) 小学校勤務と中学校勤務での仕事の種類が違ったり、ということもありますね。
- 司会) 「異動する」ということは、誰にとっても大変なことだと思います。現任校での仕事のやり残しがないように、ということに皆さん最も気を遣われるのではないかでしょうか。
- あまり不安を抱かず、同期のネットワークを生かして不安を共有し、相談できる先輩を増やしていくことも大切かもしれませんね。是非広報部員にも聞いてくださいね♥
- 部長) 仕事は大変なことも多いですが、みんな何とかして乗り越えています。「学校事務」はとても魅力があると思います。ボーアイズの皆さんも学校事務職員を続けていってくださいね。

紙面には載せられなかった、予想外の“恋バナ”で盛り上がり、広報部員も楽しい時間を過ごすことができました。みんなが「相談できる先輩」になって、ひとつでも悩みを解決できたら嬉しいですね☆



2年目会員メッセージ

昨年度採用のちょっと先輩会員から、後輩会員へのメッセージをお願いしました。

- ① 事務職員2年目になって成長したこと、ちょっと自分をほめること
- ② 単数配置になって困ったこと、戸惑ったこと等
- ③ 今年度採用、後輩会員へメッセージ

千葉 幸さん(東華中)

- ① ここ最近、先生方に言いたいことが言えるようになり、「自分強くなったなあ」と密かに思っています(笑)。
- あとは失敗の多いわたしですが「何がいけなくて失敗したのか」を考える癖がつきました。

② 前任校がちょっとまだ恋しいわたしです(笑)。

昨年度の事務長と一緒にお仕事できた環境がどれだけ恵まれていたかを日々痛感しています。

特に行き当たりばったりのわたしは、仕事の「優先順位」のつけかたは、昨年度事務長の仕事をもっと見ておくべきだったと大後悔です。

③ 今年度は前任校の事務長をはじめ、前任者の方、近隣学校の事務の方々、校内では技師の方、教頭先生などなど…たくさんの方々に助けられてきました。

あとは同期ですね。助けられました。

仕事でもなんでも「聞ける人」がいるということは恵まれているし、大切だなあと思います。

自分でわからぬことは、そのままにせずに素直に「聞く」ようにするといいかも?しねません。



菊地 純奈 さん(鹿野小)

① 電話が苦手でなくなったことです。ほとんど毎日電話応対するので、慣れました。

1月には事務だよりを発行しました。

徐々に1年間の全体の流れをつかめてきてきたので、成長したのかなあと思います。

② 異動関係です。赴任した後で、事務引継の時これ聞いておけばよかった!と思うことが沢山ありました。特に文書は人によって綴じ方が違うので、どこにあるのか探すのが大変でした。前任の方が、年度末・始めの報告文書等を処理してくださったのでとても助かりました。

また、前任校では毎月やる仕事(例月や給与・旅費等)をひとつおり経験させて頂きましたが、やったことのない細かい報告関係が実は沢山あって驚きました。

3月は初めて一人で年度末事務をするので今から不安でいっぱいです。

③ 同じ学校の先生方・周辺校の事務の方々のお力があれば、何とかなります!

わたしもとりあえず今日までは何とかなっています。お互いがんばりましょう。



本宮 聰之 さん (実沢小)

① 少のことでは慌てなくなったので、その部分は成長できたのかと思います。

② 自分の判断で動くことが多く、戸惑いました。

③ ○○がわからない時にはこの資料をみる!とわかっていると気が楽になると思います。





中條 由布季 さん（八本松小）

- ① 市教委へ電話すること。先生方にお願い（注意？）することに抵抗がなくなりました。悩んでいるより市教委の担当者へ直接確認する方が早いと気づき、先生方に対しても遠慮ばかりでは後々自分の首をしめることになるなど悟りました。
- ② 何もかもです。
- ③ 気軽に相談できる相手をたくさん見つけましょう。事務研でお話ししたことのある先輩方には、やはり電話もかけやすいです。同期の仲間たちを大切にしましょう。集まって愚痴をこぼすだけで気持ちが楽になります。
とにかく気持ちを強くもって、こんな簡単なことで...と思わず、迷ったら電話！悩むより電話！です。



高橋 利史 さん（将監西小）

- ① もしかするとあまり成長できていないかもしれません。去年と大きく変化したのは気持ちの持ち方です。4月から締め切りに追われる毎日ですが、焦りながらも優先順位を意識しながら仕事をするようになりました。
- ② 昨年度は状況を共有して一緒に考えてくださる先輩がいましたが、今はどんなことが起きても自分で判断しなければなりません。判断に責任を持つこと、価値観がひとりよがりにならないようにすること、必要なもの、早急に判断すべきではないものを、見極めることに戸惑っています。
- ③ 現在の勤務校以外にも頼りになる先生方がたくさんいらっしゃいます。自分が先輩会員としてみなさんに伝えられることは多くありませんが、研修会などで見かけたら声をかけてください。肩を張らず気楽に仲良くしていただければと思います。
よろしくおねがいします。



平成27年2月6日 仙台市事務研究大会アルバム





編集後記

昨年末に人間ドックの結果が届いた。5年前も同じ病院で受けたので比較が容易であった。わずか5年。されど5年。老化とは認めたくはないけれど、数字は嘘をつかない。よし節度ある生活を！と年末に誓うも、年末年始の9連休。わずか9日。されど9日。雪かきがんばったのに、しっかりと自方の数字を上乗せしてしまった・・・。今年の目標、目指せ5年前。アンチエイジング！？ いなか・もん

外は木枯らし吹いている
内はストーブほっかほっかのんびりしている子猫ちゃん
ジリリン目覚まし時計で目が覚めた
のんちゃん
仕事いかなくちゃ：

冬ですねー寒いですねー。でも子供のバスケの追っかけは続いています。
体育館といえども冬は寒い！！でも、がんばって
いる姿を見られることが楽しみです。
大声出して暖まり冬を乗り切りましょう。
黒子のバスケよりスマダンクな母

安さと手軽さを求めて、食材・家電・化粧品。服も靴もネットで購入する私に、友人がひとこと。「家電量販店でWEB価格を伝えてダメもとで交渉したら、社員価格にしてくれたよ～♪」 その交渉力、私も磨かなければやうまれかなきゃ。

＜ある日の事務室での会話から…＞
新しい玄関マットが届くことになっていたので、
私： 今日マットが来るんです。
先生： えっ！ マッチョが来るの？
聞き間違いとはいって、ちょっと想像して大笑い。
とても和みました。
ちょっとしたことで元気になることがあります
よね。そういう時間を、大切にしていきたいなと思
います。
うるとらせぶん

スポーツジム通い復活！
筋トレで足腰を鍛え、シャドーボクシングで日頃のストレス（？）を解消しています。
筋肉痛にならないよう「水風呂」に入る時は“あつたかいんだから～♪” つぶやきながら、冷たさに耐えています（笑）
テクマクマヤコン